

### 3 適用条件

本工法はサイディングを使用し、以下の条件を満たす建築物に制限します。

構 造	鉄骨造	外装材	窯業系サイディング COOL・モエンエクセラード(6尺※1・10尺品)
部 位	外壁(非耐力)	外装材施工法	横張り 通気留付金具工法

※1 COOLのみウマ張り施工可(建物高さ16m以下)。  
 ※サイディングの左右接合部は、C形鋼胴縁2本又は、角形鋼管胴縁を取り付けてください。  
 ※留付工法別の許容風圧力については  
 COMMERCIAL WALL 2026.4 P.172をご参照ください。

### 4 使用可能サイディングと下地基準

サイディングおよび施工法は、原則として下表とします。

躯体構法	胴縁種類	胴縁方向	胴縁間隔	サイディングの張り方向	留付方法(施工)	使用可能なサイディング
鉄骨造 (外壁非耐力)	軽量形鋼 (C形鋼または角形鋼管)	縦胴縁	610mm以下	横張り	通気金具施工	COOL モエンエクセラード (1.5尺×10尺、1.5尺×6尺品)
						21mm、18mm、16mm厚品

### 5 各部の規定・施工

#### ■ 胴縁の施工

●材質・寸法 鉄骨胴縁を下地とします。鋼材は下表に示します。

部 位	規 格	サイズ	方 向	胴縁間隔
一般部	JIS G 3350 一般構造用軽量形鋼	C-100×50×20×2.3mm以上	縦胴縁 (サイディング横張り)	610mm以下
	JIS G 3466 一般構造用角形鋼管	□-100×50×2.3mm以上		
サイディング 目地部	JIS G 3350 一般構造用軽量形鋼	C-100×50×20×2.3mm以上×2本		
	JIS G 3466 一般構造用角形鋼管	□-100×50×2.3mm以上×2本、 □-100×100×2.3mm以上		

#### ■ 面材の施工

●屋外側被覆材の施工※

被覆材	規 格	厚 さ	留め付け
強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)  被覆材は強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)を必ず使用してください。	JIS A 6901	12.5mm以上	固定用材料:ドリリングタッピンビスまたは鉄骨用釘 φ2.5×38mm以上 留 付 間 隔:鉛直方向303mm以下 水平方向610mm以下

鉄骨用釘は施工前に試し打ちを行い、空気圧等を調節することで釘頭がせっこうボードにめり込まないように注意してください。  
 強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)と COOL、モエンエクセラードの目地は重ならないように、ずらして張り付けます。  
 せっこうボードを施工後2週間以内に防水紙を施工してください。